



第428号

2022年11月

〒461-0004 名古屋市東区葵2丁目6-35 カトリック名古屋教区広報部 電話 (052) 935-2223 FAX (052) 935-2254 news@nagoya-diocese.jp 印刷所 株式会社 荒川印刷 毎月第1日曜日発行

名古屋教区設立100周年 教区聖年 (2022.2.13~2023.5.28) 神からの賜物 (A GIFT) を感謝し 新しい時代へ

聖書週間 11月20日(日)~27日(日)

世界青年の日 11月20日

教区ホームページ

福音のひびき

11月の説教者

6日 年間第32主日 ティボン・レイナルド (城北橋教会)

13日 年間第33主日 ホー・ショウフェン (刈谷教会)

20日 王であるキリスト 平田 政信 (押切・小牧・守山教会)

27日 待降節第一主日 フレデリック・フリック・ボンパン (福井教会)

一粒会の集い・北陸地区 開催の報告

富山教会

去る8月28日の午後、富山教会聖堂を会場に北陸地区の一粒会の集いが開催された。

前日に松浦司教が新型コロナウイルスに罹患されたため、急遽来られなくなる事が決定したが、一粒会担当司教である平田豊彦神父や講師を務める窄口松雄神父は、無事であり、感染対策を十分に図った上での開催となった。

北陸地区副委員長・浅村和美氏(三馬教会)の司会で始まり、冒頭の挨拶で平田神父より名古屋から富山への道中で、松浦司教から届いた激励のメッセージを参加者に伝えた。次いで富山教会主任司教の長谷川神父からは「召命の祈り」は司祭、修道者の召命を祈るものですが、それだけでは不十分です。窄口神父の「召命について」



講演する窄口神父

の講演をよく聞いてみましょう、として講演が始まった。

窄口神父からは「カトリック教会のカテキズム要約(コンペンディウム)」の中の「人間の召命―霊における生活」の中から具体的な体験を引き合いに出しての解説があった。召命の根源は人間の尊厳であり、一人ひとりに召命があり、自分はどういう種をもって

いるか気付くことが必要であること、それをこれからの若い人も継承すること、そのために祈りが必要であることを語り、熱心にメモをとる参加者の姿があった。

講演に続くミサで、平田神父は説教で若きころの司牧生活で相馬司教(当時)から言われた言葉が今でも思い出すことがある、それは昭和を代表する名曲である森繁



ミサを捧げる平田豊彦神父(中央)、窄口松雄神父(右)、長谷川潤神父

カトリック港教会新教会献堂 25周年記念ミサと堅信式

港教会

10月2日、カトリック港教会で、献堂25周年記念ミサと堅信式が行われました。

新型コロナウイルス感染症対策の中、堅信式と言う事もあり、通常より多くの信徒が集いました。受堅者は、4人で中学生が3人と大人が1人でした。

ミカエル松浦悟郎司教様の説教では、「教会が建つという事は、イエス様を伝えたいという気持ちの集まりである。そして、25年を祝うことは、原点に立返ることである。また、高度成長期に薄れた信仰の喜びを取り戻し、自分の信仰を差し出す勇氣を持つように」

と諭されました。ミサは進み、英語を交えた「共同祈願」の後、小さい子どもたちを中心とした奉納行列が行われました。

派遣の祝福の前に、司教様から祝別を受けた記念品(聖書)が受堅者に贈られ、その後、受堅者からの質問に司教様が答えられました。一例として、「司教様の仕事は、何ですか?」と言う問いに対し、「大きく分ければ二つあります。一つは、小教区の司牧。もう一つは、世界平和のために司教団の仕事をする事」

と答えられました。閉祭後、聖堂の外では記念写真を撮り、その間、聖堂ではここに至るまでの25

年間の思い出のスライドを信徒たちが観賞し、懐かしさに浸っていました。

1964年 港教会献堂 1997年 場所を移転して現在の教会を献堂 (信徒代表 高野新一)

ミサ後、参加者をねぎらうべくお茶のペットボトルを配布し、熱気のうちに集いは終了した。(富山教会 菅野成之)



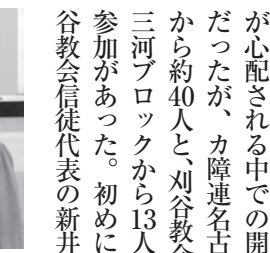
港教会の歴史を振り返るスライドのスクリーンショット

「だれもが集える教会へ」 (インクルーシブ教会)

第37回教区障害者のつどいを開催 刈谷教会

私の願い、希望、喜び

約2年ぶりに教区障害者のつどいが、カトリック刈谷教会で9月25日に行われた。コロナの影響が心配される中での開催だったが、カトリック名古屋から約40人と、刈谷教会、三河ブロックから13人の参加があった。初めに刈谷教会信徒代表の新井康



開会の宣言をする新井康司

集いは、松浦悟郎司教の司教ミサで、ホー・シヨーン神父(刈谷教会主任)が共同司式をし、ミサの中で司教は手話でミサを捧げられた。説教では、①誰もが集える前提となる環境を整えること②「あなたが来てくれて嬉しい」と受け入れる共同体を作ること③教会から離れてしまっても、神様は待っていてくださること、の3つをあげてお話しされた。分かった。山田昭義さんは、カトリックの歴史と身体障害者の暮らしをよくする運動は繋がっていること。富永



半年間の間準備を進めてきた開催だったが、まずは、無事に開催できたことを神に感謝したい。この先もコロナは続くが、どんな状況になっても、私たちに主がいなくても共にいて下さることを忘れず、誰もが集える教会の実現に向けて、一歩一歩進んで行きたいと思う。(カトリック 入口母絵)

名古屋教区設立100周年を記念して 名古屋教区内の女子修道会・ 在俗会の紹介シリーズ(第4回)

聖霊奉侍布教修道女会 (聖霊会)

聖霊奉侍布教修道女会(聖霊会)日本管区は今年、来日14年目を迎えます。創立者を同じくする神言修道会(神言会)来日の翌年、1908年(明治41年)5月17日5名のドイツ人会員が派遣されて、オランダ・シユタイル(当時の聖霊会本部)を出発しました。6週間の旅のあと1908年6月28日横浜港入港し、6月30日目的の秋田に到着しました。秋田で女子の学校を始めるために呼ばれた会員は建物の完成を待って同年11月3日に幼稚園、翌年4月女子職業学校を始めました。現在の秋田聖霊学園の始まりです。1914年金沢聖霊病院開設、1933年日本管区本部を



名古屋に移転し、その後東京をはじめ、各支部修道院を開設、名古屋聖霊病院、名古屋聖霊学園、豊田聖霊幼稚園へと宣教活動を広げてまいりました。聖霊会日本管区には日本・ドイツ・オーストリア・インド・インドネシア・韓国・フィリピン出身の会員がおり、教育、医療、社会福祉施設、教会司牧活動で奉仕しています。わたしたち聖霊会会員は、すべてを新たにされる聖霊の息吹を受けて、その愛に燃やされる国際修道宣教共同体として、名古屋教区信徒の皆さまと共に、異なる文化・宗教を持つ人々との交わりの輪を広げ、共に働き、共に祈り、奉仕を続けてまいります。今後ともよろしくお願いたします。

「社会活動ネットワーク」 について

この度、社会福音化推進部の中に「社会活動ネットワーク」(以下ネットワーク)を立ち上げた。名古屋教区社会福音化推進部にはカリタス福祉委員会、正義と平和委員会、難民移住移動者委員会があるが、それぞれが社会に向けて活動をしている。これらは教区の委員会、担当司祭、教区責任のもとで活動している。

一方、多くの信徒は教会ではなくても、個人として市民グループに関わったり、NPOを立ち上げるなどをして、社会への関わりを持っている。これはまさに信徒使徒職であり、今後は信徒使徒職協議会とも連携して推進してゆきたい。

今回ネットワークを立ち上げる意味は、信徒がかかわっている活動を、ネットワークでつなぐことで、それぞれの活動をサポートすること、何か自分でできることはないか、と考えている信徒が、このネットワークの情報を得て、祈り、具体的な一歩を踏み出す機会を作ることにある。ネットワークの詳細は以下の通り。

- ① ネットワークは名古屋教区社会福音化推進部の中に位置づけられる。ネットワークに加わる活動グループは、
- ② ネットワークに加わる活動団体は、カトリック信者のグループ(会)でなくても良いが、その中にカトリック名古屋教区の信徒が加わっていること、そのグループメンバーがこのことを了承している事。
- ③ ネットワークに加わるために、カトリック教会の基本的な人間の尊重と平和に賛同していること。加入については、所定の書類を提出し、「推進部」の中で審議され決定される。取り消される場合も同じである。年に一度は報告書を出す。
- ④ ネットワークに加わることで、何か制約が生まれることはなく、これまでどおり、活動の責任はそれぞれが担う。ネットワークに入ることで、カトリック名古屋教区内の教会の中で、推進部を通して、その会の宣伝や企画のお知らせができ、また寄付を募ることもできる。

日本の教会における祈願日 11月

貧しい人のための世界祈願日

11月13日(日)

教皇フランシスコは、年間第33主日を「貧しい人のための世界祈願日」とするよう定められました。

「ご自分を小さいものや貧しい者と等しくなされたキリストに倣い、わたしたちも、貧しい人、弱い立場にある人に寄り添い、奉仕するよう求められています。」

聖書週間 11月20日(日)

11月27日(日)

神の愛を知り、神の心を受け取るために、わたしたちは新約聖書と旧約聖書を神のことばとして読み、大切にします。「聖書週間」は、すべての人、とくに信徒が、この聖書

に「より強い関心をもち、親しみ、神の心に生きる」ようになるための週間です。

世界青年の日

11月20日(日)

聖ヨハネ・パウロ二世は大十字架(380cm)を、聖ペトロ大聖堂の祭壇脇に設置し、それを「主イ

名古屋教区設立100周年 教区聖年活動企画

「学び」名古屋教区100年の宣教の歩み

- A) テーマ 「近現代史100年の中の名古屋教区」
講演者 Sr. 三好千春(援助修道会)
期日 11月3日(木・文化の日) 10:00~
場所 カトリック東山教会
名古屋千種区唐山町1-52
- B) テーマ 「濃尾崩れ」
講演者 浅井太郎神父
期日 11月27日(日) ミサ後
場所 カトリック福井教会
福井市宝永3-2-3

名古屋教区典礼委員会からお知らせ

新しいローマ・ミサ典礼書 会衆用式次第 データ共有について

2022年9月12日

名古屋教区典礼委員会
フィラデルフィ・パヴァーオール神父

ご承知の通り、今年の11月27日の待降節第1主日より、新しいローマ・ミサ典礼書を用いてミサの実施がはじまります。既に7月1日付で松浦司教より通達がありましたように、名古屋教区では式次第について一律に決めることはせず、カトリック系出版社などを通して購入していただくことになります。

ただ、出版社によっては、現在予約した場合でも1月発送になるということ、小教区によっては、独自に会衆用の式次第を作成されておられるところもあるようです。

それで、今回、安城教会のボクダン神父と、石川地区の片岡神父から、式次第のデータの共有をいただきました。

下記よりダウンロードしていただき、各小教区の事情にあわせて、編集など自由にしてくださって構いませんが、印刷にあたっては、各教会の責任のもとでお願いいたします。

なお、ほかにも貴小教区などで準備されて、このサイト上で共有しても構わないものがございましたら(外国籍の信徒のためのローマ字表記のものなども)お送りいただけますと幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

データの送付先・問い合わせ先
フィラデルフィ・パヴァーオール神父まで ngycatholic@gmail.com

●安城教会 ボクダン神父作成データ
PDF形式
<http://nagoya.catholic.jp/download/2514/>



●石川地区 片岡神父作成データ
PDF形式
<http://nagoya.catholic.jp/download/2520/>
Word形式
<http://nagoya.catholic.jp/download/2524/>



教区聖年特別企画

こどものつどい

「イエスさまのところへいこう！」

日時 11月13日(日) 13:00~15:30
会場 カトリック布池教会
内容 名古屋教区100年の歴史や思い出・これからの世代をになう子どもたちの理想の教会
ミサ 松浦悟郎司教司式によるミサ
対象 小学生・中学生・高校生・青年・教会学校担当者・子どもの保護者
主催 名古屋教区青少年司牧部
問合先 金沢教会・片岡神父 ☎076-264-2536
連絡 感染症対策のため布池教会大聖堂の人数は240名までです。対象者以外の方のご参加はご遠慮くださいますようお願いいたします。

ミサの式次第(会衆用)販売中

今年の11月27日(待降節第一主日)からミサの式次第が変更となります。各出版社より会衆用の冊子が出版されましたのでご紹介します。

- 「キリストとわたしたちのミサ」
発行者 サンパウロ 価格 495円
- 「ともにささげるミサ」
発行者 オリエンズ宗教研究所・編 価格 770円(消費税込み)
- 「ミサ式次第(会衆用)簡易版」
発行者 光明社 価格 110円(消費税込み)
- 「祈りの手帳」三訂版
発行者 ドン・ボスコ社 価格 440円(消費税込み)

カリタス福祉委員会主催

第一回 大切な家族・友人のための追悼ミサ 孤独のうちに自ら命を絶ったすべての人のために

主イエスは、大切な家族・友人を亡くした私たちの心の痛みをやさしくなぐさめ、癒してください。そして、教会は「苦しみの中に自ら命を絶った人々の永遠の救いについて、絶望してはなりません。神はご自分だけが知っておられる方法によって、救いが必要な悔い改めの機会を与えることがおできになるからです。教会はそのような人々のために祈ります。」(カトリック教会のカテキズムより)と教えています。私たちの小さな祈りを、今も必要としている魂があります。天上と地上で心を合わせて祈る私たちに聖霊が助けてくださいますように。

記

とき 11月26日(土) 10:00より
ところ カトリック港教会 名古屋市港区錦町25番17号 ☎052-389-1841
司式 山野聖嗣 神父
その他 ともに祈ってくださる方をお誘いください。遺影台を用意いたします。平服でご参列ください。
アクセス ① 地下鉄名城線 築地口駅3番出口から「空見」「野跡」行きバスで稲永町下車徒歩8分
② 「あおなみ線」稲永町下車15分
問合せ先 カリタス福祉委員会 ☎052-852-1426 FAX 052-841-2225



講演会
「主の平和が、
あなたとともにあるように」
多治見教会

狩浦正義神父の講演会を終えて

狩浦正義神父(美濃加茂教会主任)の講演会を8月11日、多治見教会大聖堂で開催しました。猛暑の中、引き受けてくださった神父様、ご来場の皆さまに感謝します。

狩浦神父は、東日本大震災のあとに起きた原発事故に見舞われたフクシマへ赴き、原発に一番近い原町教会で司牧された方、また多くの在留外国人のために働いていらっしやいます。その原動力は何だろうか、お話を伺ってみました。相手のそばに居ること、そして相手の立場に立ち何を望んでいるのか懸命に

狩浦神父のお話は貴重なことにより、キリストを証しすることができると、長年にわたり司祭としての生き方をそのように歩んでこられた重みを感じました。



平和という言葉はとてども漠然とした言葉。しかし、どこか遠くにあるものではなく、心を開けば目の前にあるもの。心が

①スリランカ募金

51,752円 ↓ 狩浦神父が長年支援しておられる「いわき教会」信徒のフェルナンド・タナジさんを通してスリランカの教会に送られます。

②ウクライナ募金

12,098円 ↓ 多治見教会からカリタス・ジャパンに送られます。みなさまのご協力を心から感謝いたします。今、いのちの不安にさらされているすべての人を忘れず、神に助けを求め祈り続けます。(多治見教会福祉委員会 川井雅恵)

AJU自立の家後援会主催
第29回ウエルフェア
コンサートを開催

喜太郎さんのシンセサイザー&大太鼓の演奏

AJU自立の家第29回ウエルフェアコンサートが9月8日、愛知県芸術劇場コンサートホールで開催されました。コロナ禍の中、また、要人警護が厳しくなり、手荷物検査をしての開催となりましたが、約800人のご来場をいただき、無事盛會裡に終了することが出来ました。今回は「古事記と宇宙」と題しての演奏会。舞台いっぱい大きなスクリーンを張り、日本誕生から、宇宙の誕生、宇宙科学の発展、未来への希望を映像で表現し、喜多郎さんのシンセサイザーと大太鼓、祝丸さんの小鼓、鹿嶋静さんのヴァイオリンと趣向を凝らした演奏、そして、柴野由里香さんの舞踊、スクリーンに映ったその影、少し変わった構成が新鮮で素晴らしいと思えます。ご来場の方からは「居心地のよい時間を過ごしました。素晴らしい演奏でした。」などの感想をいただきました。当日は、寛仁親王妃信子殿下にご臨席を賜りました。古事記の世界から宇宙の映像と演奏がすばらしく融合し、2時間があつという間でした。AJU自立の家については、木に例えて言えば、幹は大きく育ちましたが、今後は、根がしっかりと張っていくようにするにはどのようなことをしたらよいかを考えていかなければとご高話を賜りました。このお話を胸に刻み日々の活動に励みたいと思えます。AJU自立の家後援会

マザー・テレサ記念ミサ

「信仰を失うより、命をなくすことを私は選びたい」

貧しい人の中でも最も貧しい人のために生涯を捧げたマザー・テレサと、コルカタの聖テレサ(1910~1997)。聖テレサ没後25周年となる9月5日、カトリック五反城教会(主任司祭大海明敏神父)で、大海神父とフォンツ マルセリーノ神父の共同司式によって、コルカタの聖テレサ記念ミサが捧げられた。主催は神の愛の宣教師会名古屋修道院(シスタージョーンズ院長)。マザーを敬慕する約50人が参列した。大海神父は説教で、聖テレサの言葉、「信仰を失うより、いのちをなくすことをわたしは選びたい」を引用して、聖テレサの仕事がキリストに対する信仰の上に立っていることを強調した。すなわち、キリストがわたしを愛されたように、わたしは愛されたように、わたしは互いに愛し合うこと。マザーはキリストを本心に受け入れていたと神父は説いた。そして、「毎日出会う人たちに親切にし、聖テレサに倣って神の愛を生きたことができるようミサを通して祈りましょう」と促した。



聖霊中学・高等学校の第41回「EVE, My 青春！」

今年度は2回のコンサートを予定しています。一般の方の入場は17日のコンサートのみ可能です。22日のコンサートはインターネット配信を見ていただく形になります。

- 1) 日時 12月17日(土) 15:00~16:00
場所 Hisaya odori Park メディアヒロバ
内容 本校オーケストラ部、聖歌隊130名によるクリスマスキャロルの演奏。
入場 無料 観覧自由。
 - 2) 日時 12月22日(木) 17:00~18:30
内容 本校中学2年生、高校1年生、オーケストラ部、聖歌隊600名によるクリスマスキャロルの演奏。
入場 本校関係者のみ。一般の方はインターネット配信でご覧ください。
URLは本校HPで公開されますのでご確認ください。
- 問合せ 聖霊中学高等学校 〒489-0863 瀬戸市せいれい町2 ☎0561-21-3121 furucho@seto-seirei-js.ed.jp

聖霊会 聖霊修道院主催
「New 賛美の集い2022」

コロナ対策をしながら3年ぶりの賛美の集いをいよいよ再開します！み言葉とテゼの歌、静かな美しい音楽を聞きながら日常の雑音から少し離れてみませんか。

日時 11月19日(土)、12月17日(土) 各時間は19:00~20:00
賛美の集いと分かち合い。
場所 聖霊ミッションセンターホール
〒466-0825 名古屋市中区八事本町1
地下鉄名城線八事日赤病院 1番出口を出て右方向へ、すぐの角を右折、次の角も右折。信号を左折し門へ。徒歩5分
参加費 無料、前もっての申し込みは必要ありません。
問合せ ☎052-832-0434 聖霊修道院
詳細は、チラシをご覧ください。

光ヶ丘女子高等学校
クリスマスページェント2022

日時 12月17日(土) 15時開演
12月18日(日) 14時開演
場所 岡崎市民会館 あおいホール
チケット詳細 全席指定。11月20日(日)より「チケットぴあ」にて販売開始。詳細は決まり次第、光ヶ丘女子高等学校HPでご案内します。

光ヶ丘女子高等学校
〒444-0811 愛知県岡崎市大西町奥長入52
☎0564-51-5651 FAX0564-54-0062
E-mail kobayashi@hikarigaoka-h.ed.jp

事前予約制!

今年も、みんなで聴こう!

パイプオルガン・聖歌・ハンドベルによる
音楽のアドベントカレンダーそして、クリスマスのお話

主の降誕の道りを、聖書朗読とオルガンを聴きながら、共に喜びを分かち合ひましょう。
日時 12月10日(土) 13:00開場 13:30開演
場所 カトリック南山教会聖堂
交通 地下鉄鶴舞線「いりなか」駅下車
入場 無料。催し物後、運用費用およびホスピス聖霊講援会「ぶどうの会」への寄付をお願いします。
要予約 事前予約が必要です。予約方法はチラシをごらん下さい。
ご予約方法は3通り。①QRコード②ウェブサイト③電話。

(クリスマスキャロル) まきびとひつじを、きよしこの夜。(ソプラノ独唱) アベ・マリア他。
(パイプオルガン作品) JSパッサ 目覚めよと呼ぶこえあり、他。(ハンドベルが奏でるクリスマスキャロル)
聖書朗読・Sr. 速水智恵美、ソプラノ独唱・Sr. 伊藤晶、パイプオルガン・吉田文、ハンドベル・名古屋女子大学文学部音楽表現ゼミナール。
ご予約方法は3通り。①QRコード②ウェブサイト③電話。予約・問合せ ☎052-505-0151 (二宮音楽事務所)



| | | | |
|-----|------------------------|-----|----------------------------|
| 11月 | 6日(日) 教区東八事第二墓地合同追悼 | 11月 | 10日(木) 常任司教委員会 |
| 12月 | 6日(日) 教区東八事第二墓地合同追悼 | 12月 | 14日(月) 17日(木) 日韓司教交流会 |
| 11月 | 11日(日) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 11月 | 18日(日) 青年委員会 |
| 12月 | 12日(月) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 20日(火) カトリック看護協会例会 |
| 12月 | 13日(火) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 25日(日) テ・デウム* / 教区事務所 仕事納め |
| 12月 | 14日(水) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 26日(月) 仕事納め |
| 12月 | 15日(木) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 27日(火) 樹の会 |
| 12月 | 16日(金) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 28日(水) カリタス福祉委員会 |
| 12月 | 17日(土) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 29日(木) 教区顧問会* |
| 12月 | 18日(日) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 30日(金) レジオ・マリエ「名古屋クリア」 |
| 12月 | 19日(月) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 31日(土) 青年委員会 |
| 12月 | 20日(火) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 1日(日) 常任司教委員会 |
| 12月 | 21日(水) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 2日(月) 常任司教委員会 |
| 12月 | 22日(木) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 3日(火) 常任司教委員会 |
| 12月 | 23日(金) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 4日(水) 常任司教委員会 |
| 12月 | 24日(土) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 5日(木) 常任司教委員会 |
| 12月 | 25日(日) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 6日(金) 司教総会 |
| 12月 | 26日(月) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 7日(土) 司教総会 |
| 12月 | 27日(火) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 8日(日) 司教総会 |
| 12月 | 28日(水) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 9日(月) 司教総会 |
| 12月 | 29日(木) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 10日(火) 司教総会 |
| 12月 | 30日(金) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 11日(水) 司教総会 |
| 12月 | 31日(土) 聖ヨサファト司教殉教者 (記) | 12月 | 12日(木) 司教総会 |

伊藤輝巳原画展 (名古屋)

2022年11月5日(土) ~ 11月13日(日)

平日、土曜日 10:00~17:45
日曜日 10:30~17:45

定休日 月曜日

会場 聖パウロ書院
名古屋市中区葵1-13-2
☎052-936-4443

入場料 無料

主催 女子パウロ会
(東京都港区赤坂8-12-42 ☎03-3479-3943)

ご来場をお待ちしています。

カトリック名古屋教区 セクシュアル・ハラスメント 対応委員会

ホットライン
☎080-2625-4681

受付 月~金 (祝日除く)
時間 10:00~12:00
13:00~16:00

名古屋市中区葵2-6-35
カトリック名古屋教区センター
相談の秘密、プライバシーは厳守します。
安心してご相談ください。

2022年度正義と平和委員会 学習会のお知らせ

「やられた方から歴史を見る」
— 誰一人置き去りにしない —

名古屋教区正義と平和委員会主催の勉強会が下記の通り開催されます。

⑤日 11月11日(金) 10:30~
テーマ 「見捨てられる福島原発事故」
講師 大沼淳一さん(原子力市民委員会)

⑥日 2023年1月21日(土) 10:30~
テーマ 「基地沖縄の人々」
講師 小林 武氏(沖縄大学教員)

場所 ⑤、⑥いずれも福信館
カトリック名古屋教区
正義と平和委員会
〒461-0004
名古屋市中区葵2-6-29 福信館気付
FAX 052-935-7195

講演会のお知らせ 「難民とともに歩む教会」

～「助けて下さい」の声にこたえて～

講演者 ビスカルド篤子さん(カトリック大阪大司教区社会活動センター・シナピス事務局)

日時 11月3日(木・祝) (受付13:00) 13:30~15:30

会場 カトリック布池教会大聖堂 地下ホール
地下鉄桜通線「車道」下車
地下鉄東山線「新栄」下車
いずれも徒歩10分
公共交通機関をご利用ください。

駐車場 近隣に有料駐車場あり。

入場料 無料。要約筆記あり。

主催 次世代を考える会(代表大木修)
曾我 080-3404-5408 西谷 090-9179-7334

問合せ 出席される方は、感染対策のためマスクの着用をお願いします。

名古屋いのちの電話 創立37周年 チャリティーコンサート

金城学院大学ハンドベルクワイア

日時 11月12日(土) 開場13:30 開演14:00

会場 金城学院大学
アニー・ランドルフ記念講堂
名古屋市中区大森2丁目

交通 名鉄瀬戸線「大森・金城学院前」下車
徒歩5分。

入場料 無料、予約不要。

定員 1500名

主催 社会福祉法人愛知いのちの電話協会
☎052-508-8381

コロナ感染拡大によりコンサートを変更・中止する場合、また開催後、参加者にコロナ感染が確認されたときはHPでお知らせします。
e-mail info@nagoya-inochi.jp
http://www.nagoya-inochi.jp/

ピースあい子ども企画展 「戦争の中の子どもたち、戦争と動物たち」

期間 10月4日(火)~11月26日(土)

場所 戦争と平和の資料館 ピースあい

開館 10:00~16:00 最終日は15:00まで。
休日 日曜日、月曜日

入館料 大人300円、小中高生100円

問合せ ピースあい
名古屋市中区よもぎ台2-820
☎/Fax 052-602-4222

C・フランク生誕200周年& O・メシアン没後30周年

パイプオルガンコンサート

今回はセザール・フランクとオリヴィエ・メシアンに焦点を当て演奏します。両者とも教会のオルガニストであり作曲家でフランス音楽の要です。ぜひお聴きください。

日時 11月30日(水)
開場17:45 開演18:30

場所 愛知県芸術劇場コンサートホール

演奏 吉田文(パイプオルガン)

プログラム
C・フランク作曲 3つのコラール第3曲、英雄的作品「復活」他
O・メシアン作曲 「主の降誕」全曲

全席自由席 3000円

チケット・お問い合わせは二宮音楽事務所まで ☎052-505-0151

聖マリアの無原罪教育宣教修道会 「青年のための聖書の学び」

2022年11月~12月の「青年のための聖書の学び」はヨハネ福音書を読んで分かち合いをします。今回より下記のように同一テーマを名古屋修道院と岐阜修道院にて行います。

日時
11月13日(日) 名古屋(解放... 洗礼者ヨハネ)
11月20日(日) 岐阜(解放... 洗礼者ヨハネ)
12月11日(日) 名古屋(変心?... サマリアの女)
12月18日(日) 岐阜(変心?... サマリアの女)

場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会
岐阜修道院(第3日曜日 14:00~15:00)
〒501-2565 岐阜市福富201
☎058-229-3985

名古屋修道院(第2日曜日 14:00~15:00)
〒464-0812 名古屋市中区千種区園山町1-56
☎052-782-5850

問合せ・係り シスター 碓(いかり)
☎080-1560-7429(碓・携帯)

カトリック看護協会(JCNA) 名古屋支部 主催 福島の現状報告会

『大切ないのちを守り、未来に繋げるために』

～東日本大震災から11年～

講師 南原摩利さん
(一般社団法人カリタス南相馬所長)

日時 11月15日(火) 18:30~19:30
【入室開始時間 18:00~】

参加方法 リモート(ZOOMでの開催)
対象 どなたでも参加できます
参加費 無料

申込締切 11月11日(金)

・講演後に質疑応答・分かち合いの時間を設けてあります。
・申込みされたメールアドレスに ZOOMの招待状をお送り致します。

申込み・問合せ先
JCNA 名古屋支部 鈴木光恵
メール:jcna.nagoya@gmail.com
または、社会福祉法人聖霊会カトリック社会事業室 村木
☎052-832-1181(内線7354)

聖霊奉侍布教修道女会 (聖霊会)

『ラビリンスメディテーションへのお誘い』

11月26日(土)、12月17日(第3土)

時間 13:30~16:30

場所 聖霊ミッションセンター
(旧八事聖霊幼稚園)
〒466-0825
名古屋市中区八事本町1

参加費 200円

交通 地下鉄名城線八事日赤病院1番出口を出て右方向へ、すぐの角を右折、次の角も右折。信号を左折し門へ徒歩5分
聖霊修道院
問合せ ☎052-832-0434

建設費の返済に協力を

646件 31,720,525円
目標額 40,000,000円 (6/30現在)

達成率 約79.3%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。